



©2005 石塚真一小学館

第395号<令和7年(2025年) 5月20日>

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ 特別隊員 島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

■先週の山岳遭難発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
5/13 火	北アルプス 北穂高岳	男	62	死亡	雪崩	2人パーティで北穂高岳に向けて登山中、雪崩に巻き込まれたもの
		女	61	負傷	雪崩	
5/14 水	北アルプス 爺ヶ岳	男	63	行方不明	不明	単独で爺ヶ岳にバックカントリーのために入山し、行方不明に
5/16 金	北アルプス 焼岳	男	23	無事救出	道迷い	2人パーティで焼岳から下山中、残雪により、道に迷い、行動不能に
		男	23	無事救出	道迷い	

■山岳遭難発生状況～令和7年(2025年)1月1日～5月18日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和7年	90	19	5	41	41	106	65
うち)単独登山	41	12	5	12	12	41	29
令和6年	85	15	0	33	50	98	48
うち)単独登山	28	7	0	9	12	28	16
前年同期比	+5	+4	+5	+8	-9	+8	+17
うち)単独登山	+13	+5	+5	+3	±0	+13	+13

■長野県警 山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

先週、長野県内では、死亡遭難と行方不明遭難を含む計3件の山岳遭難が発生しました。ここ数年のうちでも、県内の標高が高い山域は残雪が多いため、様々なリスクが伴います。

- ① **急峻な山域では、アイゼン・ピッケルが必要**です。チェーンスパイクでは転倒や滑落の原因となります
- ② 気温の上昇により、融雪のスピードが早く、**雪崩や落石に対する十分な警戒が必要**です
- ③ 残雪により、ルートが不明瞭で、特に**下山時に道に迷う遭難が発生**しています

【単独登山をされる方へ】

- ① ゆとりある計画を立て、**登山計画書を提出する**
- ② **家族や知人に詳細な予定(行先)を伝える**(登山計画書を共有する)
- ③ **登山用 GPS や登山地図アプリを活用する**

※登山計画書を提出せず、家族などとも共有しない場合、入山場所の特定に時間がかかり、捜索活動が遅れてしまいます。

※この時期、春と夏の気象が混在する時季ですが、天候やルート状況の下調べを必ず行いましょう。また、荷物の軽量化を図るために、命を守る大切な装備品を持たないで山へ行くことがないようにしましょう。

■山域別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～5月18日

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高	11	12.2%	4	0	3	7	14
	後立山	19	21.1%	4	1	9	12	26
	その他	12	13.3%	0	0	10	4	14
	計	42	46.7%	8	1	22	23	54
中央アルプス	9	10.0%	3	1	3	3	10	
南アルプス	2	2.2%	0	1	1	0	2	
八ヶ岳連峰	12	13.3%	3	0	7	3	13	
その他の山岳	25	27.8%	5	2	8	12	27	
計	90		19	5	41	41	106	

■態様別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～5月18日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷 者	無事 救出	遭難者 計
転・滑落	31	34.4%	12	0	21	0	33
転倒	16	17.8%	1	0	15	0	16
病気	5	5.6%	2	0	0	3	5
道迷い	17	18.9%	0	0	0	25	25
落石	1	1.1%	0	0	1	0	1
雪崩	2	2.2%	1	0	1	1	3
落雷	0	0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	1	1.1%	0	0	0	2	2
不明・他	17	18.9%	3	5	3	10	21
計	90		19	5	41	41	106

■男女別・年齢別発生状況 ～ 令和7年(2025年)1月1日～5月18日

区分	男性					(人)	女					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	0	3	3	24 28.9%	0	0	0	0	0	8 34.8%	3	32 20.2%
20代	0	0	1	9	10		0	0	1	4	5		15	
30代	2	2	3	4	11		0	0	1	2	3		14	
40代	4	1	7	2	14	34 41.0%	1	0	2	1	4	10 43.5%	18	44 41.5%
50代	5	0	6	9	20		0	0	6	0	6		26	
60代	4	0	7	6	18	25 30.1%	0	0	5	0	5	5 21.7%	23	30 28.3%
70以上	3	1	2	1	7		0	0	0	0	0		7	
計	18	5	26	34	83		1	0	15	7	23		106	
率	78.3%						21.7%							

■長野県山岳遭難防止対策協会からのお知らせ

■御嶽山の噴火警戒レベルを「2」から「1」に引き下げ

御嶽山では、5月20日(火)午前11時、「噴火警戒レベル」が「2(火口周辺規制)」から「1(活火山であることに留意)」に引き下げられました

<気象庁の発表文より>

御嶽山では、2024年12月以降、山頂付近を震源とする火山性地震が増加しましたが、2月以降は少ない状況が続いています。火山活動は低下しており、地獄谷火口から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと考えられます。ただし、地獄谷火口内では、火山灰等の噴出が突発的に発生する可能性があります。

<登山道の規制について>

御嶽山王滝口登山道は、災害対策基本法に基づき、令和7年5月20日現在、大黒天で規制が行われています。規制の詳細や夏の規制措置の緩和については、以下のHPでご確認ください。

<https://www.ontake-volcano.jp/kisei/> 木曾御嶽山火山防災協議会

■山小屋情報ポータルサイト～山小屋の開設(営業)期間を更新しました。

春山シーズンの幕開けにあわせて、営業が始まった山小屋や夏山シーズンの営業を予定している山小屋の開設期間を順次、更新しています。長野県HP(山岳情報～山小屋情報ポータルサイト)でご確認ください。

)<https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/sotai/kyo/yamagoya/yamagoya.html>

■【燕岳】登山口(中房温泉)に通じる県道は通行止め！ 路線バス等は運行

一般県道の槍ヶ岳矢村線(通称:中房線)は、4月14日、路肩が延長約10m、幅約2.5mにわたって崩落。現在も一般車両は通行止めとなっており、規制解除の見通しはたっていません。

崩落箇所は徒歩での通行となります。十分気を付けて通過してください。登山口までのアクセスは、路線バス(観音峠まで)と無料のピストン車両(崩落現場～中房温泉)をご利用ください。

バスの運行状況等、最新の情報は、安曇野市観光協会HPで確認してください。

<https://azumino-e-tabi.net/archives/2474>

■【白馬岳】登山口(猿倉)に通じる県道は通行止め！

猿倉登山口に向かう県道白馬岳線は、雪崩等に伴う落石や路面の変状により、災害が発生する恐れが強く、安全確保が困難なため、引き続き、通行止めとなっています。復旧の見通しはたっていません。詳細は、白馬村公式観光サイトをご確認ください。

<https://www.vill.hakuba.nagano.jp/news/4429/#ancPoint>

* 内容は、長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。

mt-tourism@pref.nagano.lg.jp

＝発行:長野県山岳遭難防止対策協会＝